
大地みらい信用金庫
第 103 期（2019 年 3 月期）
決算発表資料



「2019 年 3 月期決算概況」

2018 年度の事業方針

2018 年度は、理事長方針として「情報サービスの質向上をめざし、心技一体で鍛え合おう」を掲げ、激変する諸環境に加え、AI や IOT の進展による取引手段の急速な変化に対応するために、お客さまから見て価値を感じていただける取り組みを進めてまいりました。

また、3 か年計画「選ばれ続けるための創造と改革」の初年度にあたり、金融環境が大きく変化する時代だからこそ、私たち信用金庫の基本理念である「相互扶助」「共存共栄」の精神に基づき、地域と共に永続的な繁栄を実現するために、事業承継・相続相談にお応えする「信託代理店業務」の全店取扱に向けた態勢整備や「お役に立つ価値ある情報」のご提供に努力してまいりました。

これからも、「従来型金融から一步踏み込んだ価値」をお届けするために、「根室・釧路地域」「札幌地域」のお客さまお一人おひとりに寄り添い、課題やお困りごとに真摯に向き合った心づくしの金融サービスをお届けし、“価値創造型金融”の進化に役職員一同なお一層努力してまいります。

2019 年 3 月期決算の概要

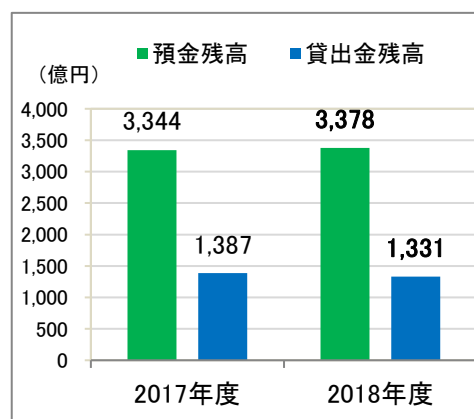
1. 預金、貸出金、有価証券（末残）の状況

(単位:百万円)

	第 101 期 2017 年 3 月期	第 102 期 2018 年 3 月期	第 103 期 2019 年 3 月期
預 金 残 高	329,093	334,490	337,852
貸 出 金 残 高	140,423	138,728	133,132
有 価 証 券 残 高	100,059	67,530	89,387
総 資 産 額	357,437	362,263	368,020

預金積金残高は、利用者の皆さまから多くのご支持をいただいた結果、2019 年 3 月末で、前年より 33 億円増加し、3,378 億円（+1.00%）となりました。

貸出金残高については、医療・介護関連や農業・漁業など一次産業、創業や新規事業のお手伝いをはじめ、地元企業の皆さまをサポートさせていただくために、積極的な取り組みを行ってまいりましたが、地方公共団体向けおよび金融機関向け貸出が前年比 50 億円の減少となったこともあり、2019 年 3 月末で、前年より 55 億円減少の 1,331 億円（▲4.03%）となりました。



なお、2019 年 7 月に開設から 5 年目を迎える札幌支店については、期末で預金残高 65 億円、貸出金残高 138 億円に達するなど業績も順調に推移しております。

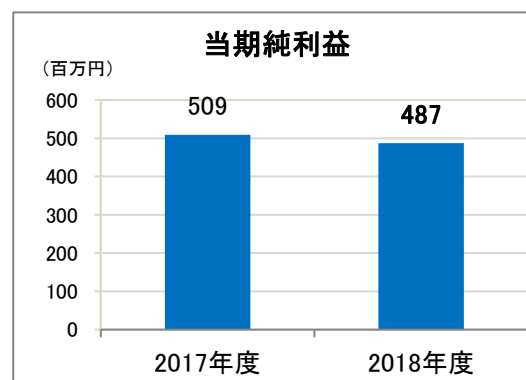
今後も、お客さまの課題やお困りごとに向き合い、心づくしの金融サービスがお届けできるように努めてまいります。

2. 利益関連指標

(単位:百万円)

	第 101 期 2017 年 3 月期	第 102 期 2018 年 3 月期	第 103 期 2019 年 3 月期
経常収益	7,093	5,440	4,562
業務純益	973	1,440	421
経常利益	880	986	460
当期純利益	574	509	487

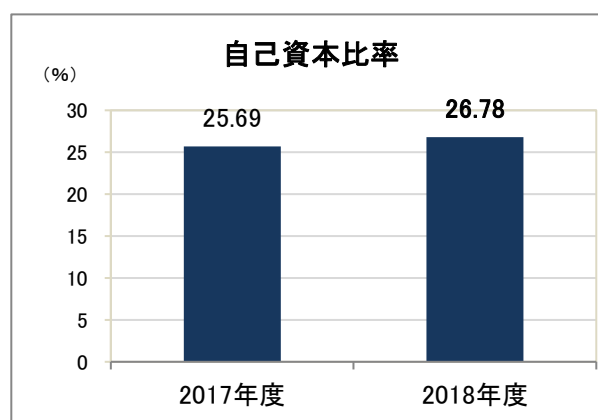
貸出金利回りや有価証券利回りが低下しておりますが、一般貸出金残高での利息収入の確保や国際的な金利情勢やマーケット動向に十分配慮した運用によって、当期純利益は 487 百万円と前年を下回りましたが、引き続き安定的な収益を確保することができました。



3. 自己資本比率

健全性の指標である自己資本比率は、国債残高の増加など運用資産の構成内容の変化や自己資本の着実な増加に伴い、26.78%へ上昇いたしました。国内業務を行う金融機関の基準である 4%を大幅に上回っており、今後の経営環境の変化にも積極的に対応できる水準にあります。

自己資本額は 26,657 百万円と、前年の 26,209 百万円から 447 百万円の増加となりました。



4. 経営諸比率

	第 101 期 2017 年 3 月期	第 102 期 2018 年 3 月期	第 103 期 2019 年 3 月期
自己資本額 (百万円)	25,695	26,209	26,657
リスクアセット (百万円)	98,467	102,002	99,536
預貸率 (未残) (%)	42.66	41.47	39.40
預証率 (未残) (%)	30.40	20.18	26.45
役職員一人当たり預金残高 (百万円)	1,662	1,733	1,797
役職員一人当たり貸出金残高 (百万円)	709	718	708
1 店舗当たり預金残高 (百万円)	14,308	14,543	14,689
1 店舗当たり貸出金 (百万円)	6,105	6,031	5,788
役職員数 (人)	198	193	188
店舗数 (店)	23	23	23

5. 有価証券運用

(単位：百万円)

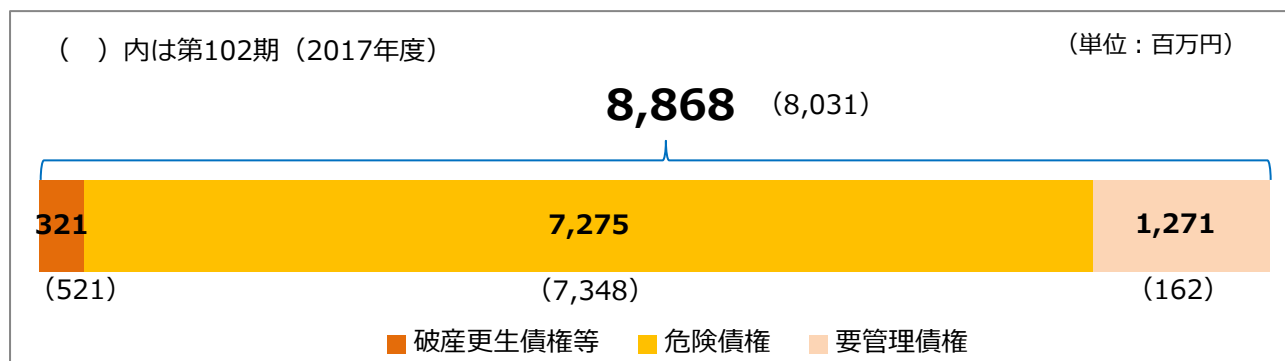
日本銀行の金融緩和政策によって、有価証券の金利は低位に留まっており、利息配当金による収益性は低下しておりますが、機動的な有価証券運用の結果、2019 年 3 月末の有価証券売買益は同売却損を差引いたネットで 523 百万円の売却益を計上でき、高い水準で収益を確保することができました。

2019 年 3 月末の有価証券保有残高は、89,387 百万円、時価評価差額は +3,226 百万円となっております。

今後も安定的な運用と適切なリスク管理態勢の強化・充実を図ってまいります。

	第 102 期	第 103 期
保有有価証券未残	67,530	89,387
(内訳)		
国 債	11,990	61,053
地 方 債	21,695	9,662
社 債	17,043	7,900
株 式	660	514
外 国 証 券	14,393	7,992
投 資 信 託	1,501	1,938
その他の有価証券	245	326

6. 不良債権額（金融再生法ベース）



2019年3月末の不良債権については、2018年3月末との対比で836百万円増加し、不良債権比率は6.58%となりました。そのうち担保や貸倒引当金を設定している割合を示す保全率は93.32%と高水準を維持しており、リスクに対する十分な備えをしております。

今後も地域の付加価値向上のためのお手伝いや、金融円滑化に積極的に取り組んでまいります。

7. 「経営者保証ガイドライン」への取組み状況について

項目	2017年度	2018年度
新規に無保証で融資した件数	316件	328件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	8.70%	10.16%
保証契約を解除した件数	26件	28件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限り)	3件	2件

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

8. 事業承継・資産承継に対するご相談について

高齢化社会の進展や企業を取り巻く事業環境の変化とともに、個人資産の承継や事業承継に関するお客さまの関心・ニーズが高まっています。

事業承継についての相談では、親族内承継にかかる相談が大半を占めております。いつ、どのタイミングで、どのように承継したらよいのか迷われている方が多く見られます。

資産承継についての相談では、贈与にかかる相談や相続税にかかる相談が大半を占めており、お子さまやお孫さまへの贈与の方法、相続税の想定額、相続手続きへの不安といった3点に集約されています。最近では、特に自筆遺言を公正証書遺言へ切り替える相談が目立ってきており、改めて皆さま方の関心の高さを実感しております。

4月1日より信託代理店業務の全店取扱を開始し、お客さまからの幅広い相談にお応えできる態勢を整えるとともに、専門スタッフを中心に最新の情報やサービスの提供に努めてまいります。

9. 第 103 期（2018 年 4 月～2019 年 3 月）の TOPICS

2018 年	
4 月	●別海支店開設 60 周年記念華道展を開催
5 月	●アウトドアガイド育成講座を開催（主催：釧路観光コンベンション協会、ヒッコリーウインド、大地みらい信用金庫） ●音更町ハピオ物産展「うまいもの市」に参加
6 月	●第 102 期通常総代会開催
7 月	●厚岸支店開設 80 周年記念相談会を開催 ●釧路地区開設 50 周年感謝の夕べを開催 ●標津支店、別海支店、厚岸支店の周年記念公演として劇団わらび座ミュージカル「KINJIRO」を各町で開催 ●2018 年ディスクロージャー誌の発行（平成 30 年 3 月期開示）
8 月	●釧路地区開設 50 周年記念事業「高校生医療体験セミナー」を釧路孝仁会記念病院にて開催 ●厚岸支店開設 80 周年感謝の夕べを開催
9 月	●釧路地区開設 50 周年記念事業「2018 高校生地方創生研究プレゼン大会」を開催 ●愛知県西尾市商業施設「シャオ」物産展に参加
10 月	●札幌医科大学との連携協定事業「第 6 回メディカルカフェ with 大地みらい信用金庫」本の森 厚岸情報館で開催 ●釧路地区開設 50 周年記念ニトリ HD 会長兼 CEO 似鳥昭雄氏講演会を開催 ●北海道大学との産学連携協定に基づく事業の一環として、特別出前教室を根室高校で開催 ●英語ガイド育成研修会を開催（主催：北海道アドベンチャートラベル協議会、大地みらい信用金庫）
11 月	●道東 6 信金合同商談会「東北北海道ビジネスマッチング 2018“翔け海外へ”in 帯広」に参加 ●第 6 回創新会（i3 フォーラム）を開催（釧路市） ●札幌医科大学との連携協定事業「大地みらい移動医科大学 ～地域医療みらいに向けて～」第 4 回セミナーを開催 ●スマートフォン決済サービスを提供する「Origami」と業務提携 ●釧路地区開設 50 周年記念事業 2018 年高校生地方創生研究発表会を開催（主催：釧路わかもの△カイギ、釧路わかもの研究室、大地みらい信用金庫） ●経営内容の半期開示実施（平成 30 年 9 月期、半期ディスクロージャー誌の発行）
12 月	●冬季アウトドアガイド育成講座を開催（主催：釧路観光コンベンション協会、ヒッコリーウインド、大地みらい信用金庫）



劇団わらび座「KINJIRO」公演
(2018.7.18～20 厚岸・別海・標津)



高校生医療体験セミナー
(2018.8.2 釧路孝仁会記念病院)



北海道大学特別出前教室
(2018.10.24 根室高校)



第 6 回創新会（i3 フォーラム）
(2018.11.5 釧路市)

2019 年	
1 月	<ul style="list-style-type: none">● 標津支店開設 60 周年記念事業として親子金融教室を開催● 公益財団法人日本財団の「わがまち基金」を活用した助成事業に関する「音別ふき路団」との共同記者会見を開催● 第 20 回根釧台地金融経済懇談会を開催
2 月	<ul style="list-style-type: none">● 「知床ねむろ・北太平洋シーニックバイウェイ」ルート運営代表者会議に参加
3 月	<ul style="list-style-type: none">● 「FOODEX JAPAN2019」(千葉県・幕張メッセ)に KONSEN 魅力創造ネットワークとして 18 企業・団体が出展● 地域経済の活性化を目的とした協調融資商品「みらいサポート資金」を日本政策公庫釧路支店と創設● 道新資産運用フェア(ロイトン札幌)に出展



FOODEX JAPAN 2019
(2019.3.5~8 千葉市)



道新資産運用フェア
(2019.3.23~24 札幌市)

＜本資料の記載事項に係るお問い合わせ＞

大地みらい信用金庫

経営企画部

担当: 牧本、三原、加藤

TEL: 0153-24-4102

FAX: 0153-24-2801

